



千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第2号

令和4年4月11日発行

千葉市立貝塚中学校

TEL231-7077

◆入学式特集◆

令和4年4月7日、暖かな日差しが心地よく感じられる季節の中、第39回入学式を迎えることができました。校内の桜の花も、新入生を心待ちにしてくれに咲き誇っていました。今年は、204名の新入生を迎え、2,3年生合わせて590名のスタートとなりました。そこで、新入生 誓いの言葉、在校生 歓迎のことば、校長式辞をご紹介します。

新入生代表 誓いのことば

暖かな春の訪れと共に、私たちは貝塚中学校の入学式を迎えることができました。

校長先生や諸先生方、地域の皆様、先輩方、本日は私たちを温かく迎え、励ましの言葉もいただき、本当にありがとうございます。皆様に見守られ、新しい一歩を踏み出す私たちは、中学校生活への期待で胸がいっぱいです。

小学校で私たちは、仲間同士で関わり合う中で、よりよい学校生活ができるよう挑戦する気持ちをもって学習や行事に取り組んできました。

中学校では多くの教科を教科ごとに異なる先生方に教わります。目標をもって粘り強く学習に取り組んでいこうと思います。

また、貝塚中学校では、体育祭や合唱コンクール、生徒会活動などが盛んであるとうかがいました。自分の好きなことに打ち込める部活動に参加することを私は心待ちにしています。これから待ち受ける中学校生活は希望に満ち溢れています。しかし、辛く苦しい時もあると思います。その時には、皆様からいただいた励ましの言葉や、今の気持ちを思い出し、先生方、先輩方をはじめ多くの方々の力をお借りしながら乗り越えていきたいです。

私たち新入生は、貝塚中学校の生徒としての規則を守り、貝塚中学校の生徒としての誇りを持ち、実りある中学校生活を送ることを、今ここに誓います。

新入生代表生徒 1年生



在校生代表 歓迎のことば

暖かな日差しとともに吹く風が心地よく感じられる季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんの入学を心待ちにしていました。

今日から皆さんは中学生になります。皆さんの中には、新しい環境に不安を抱える人もいれば、期待に胸を躍らせる人もいると思います。私が入学したときは、新型コロナウイルスの影響と新しい環境への不安でいっぱいでした。しかし、頼りがいのある先輩、先生方のおかげで安心してスタートを切ることができました。皆さんも何か困ったことなどがあれば、私たちや先生方を頼ってください。

中学校には小学校と変わることが多くあります。一つ目は、制服があることです。制服を着ることで大人になった気分になり、中学生としての自覚をもった行動をすることができます。三年後には、中学校生活での様々な思い出が制服とともに思い出されるでしょう。二つ目は、様々な物事に挑戦する機会があることです。例えば部活動です。皆さんの中にも楽しみにしている人は少なくないのではないのでしょうか。私は、自分の経験したことのないスポーツに挑戦してみたいと思い、剣道部に入って活動しています。部活動を通して技だけではなく、礼儀や作法などの日常生活でも使うことを学べたため、入ってよかったと思っています。部活動の他にも生徒会役員や専門委員などがあります。更に中学校では、生徒が主体となって行事の企画・運営をします。そのため、行事ごとに実行委員や特別委員という役割もあります。色々なことに挑戦して、自分の可能性を広げていきましょう。三つ目に、授業を教えてください先生が教科ごとに異なることです。多くの先生に教えていただくことで、自分が信頼して何でも話せる先生がきっと見つかります。皆さんも、ぜひたくさん先生と話してみてください。

私は皆さんに一日一日を大切にしてほしいと思っています。中学生としていられる時間は、長いと感じるかもしれません。しかし、思ったよりも早く過ぎていきます。だからこそ、後悔しないように挨拶や授業への取り組み方などの日常生活を大切にしてほしいです。それらを「当たり前」と思ってしまったら、そこから学ぶことは難しくなります。日常生活の中にも学ぶことはたくさんあります。しっかりと自分や周りのことを見つめて、一日一日の時間を大切にしてください。皆さんの活躍を期待しています。ようこそ貝塚中学校へ。

在校生代表生徒 3年生

入学式 校長式辞

うらかな春の光がさしこむ、この良き日に、令和4年度千葉市立貝塚中学校入学式を、このように挙行できますこと、この上ない喜びと感じます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来賓の皆様は参列はありません。また、在校生は代表者のみの参加となり、他の生徒はオンラインにて参加をしています。改めて、新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

みなさんは、今、中学校生活への期待とやる気に満ち溢れていることと思います。ただ、その反面生活の変化に対する不安もあるのではないのでしょうか。しかし、安心してください。貝塚中学校の先生方がいつもそばにいます。そして、2年生、3年生の先輩たちもついています。何か困ったことがあったら、いつでも声をかけてください。新入生の皆さんの中学校生活をみんなで応援します。

本日の入学にあたり、新入生の皆さんにこころがけてほしいことを二つお話したいと思っています。一つ目は、「人との信頼を深める」ということです。昨年度に新型コロナ禍の中、東京オリンピック・パラリンピックも終わりましたが、私たちの生活様式は大きく変容をあげています。新型コロナ禍もあり、AI化がますます進んでも、周囲の人との関係を大切にすべきである、ということに変わりはありません。学校生活においては、どうか、友達、先輩・後輩そして先生方との信頼関係を大切にしていってください。

もう一つは、「継続は力」だということです。皆さんは、中学校生活の中で「勉強」「部活動」「行事や委員会活動」などから、多くのことを学びます。ぜひ、「目標」を持ち、それを続けていってください。簡単に諦めることなく、努力を続けていくことができれば、後に、大きな成長をとげることができるはずです。

最後になりましたが、新入生の保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。本日より大切なお子様をお預かりします。新入生の皆さんが、3年後、それぞれの夢に向かって元気に旅立てるように教職員一同、誠心誠意取り組んでいく覚悟です。本校の教育実践に対しまして、地域の皆様とともに温かいご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひいたします。

本日から正式に204名の1年生を迎え、千葉市立貝塚中学校の令和4年度がスタートします。全校生徒590名で、今までの輝かしい歴史と伝統に加え新しい校風作りに対し、一人一人が主役となり、充実した中学校生活を送っていくことを願い、式辞といたします。

令和4年4月7日

千葉市立貝塚中学校 校長 山口 鉄也